



一般社団法人 長崎青年協会

2014年
5月号

一般社団法人
長崎青年協会憲章

我々は会員の团结と
相互扶助の精神の基に
自己の建設と
会員の亲睦を図り
もつて地域社会の发展に
寄与する事を目的とする

5~6月スケジュール

- 5月 21日 定時総会・例会（新興善メモリアルホール）
- 6月 1日 厄入清祓いの儀（松森神社）
厄入懇親会（中華菜館 福寿）
- 6月 22日 家族懇親会（宇宙科学館他）
- 6月 23日 定時例会（新興善メモリアルホール）

平成26年度スローガン

樂
[GAKU]

会長挨拶



第46期会長

馬渡 一正

めっきり過ごしやすくなるこの季節、皆様いかがお過ごしでしょうか。当会も新年度が始まって1ヶ月余り、4月10日には広報誌の発行、21日には今年度初の例会、29日には帆船まつりの花火警備が行われました。会員の皆さんには感謝すると共に、今後一層の活動に期待しております。

4月24日に田上富久長崎市長、5月1日には中村法道長崎県知事へ、今年度理事者と一緒に表敬訪問させて頂きましたが、長崎青年協会に対し、期待して頂いていることをひしひしと感じました。ご両名とのお話の中で、我々が出来ることは、まず動く。また情報収集も怠らず、そしてその情報を活かし、この長崎を活性化させることだとあらためて感じた次第です。

4月27日に行われました長崎開港記念行事においては、「先賢顕彰式」にて献花を、「ロマン長崎選彰式」ではプレセンターをさせて頂きました。長崎の名だたる皆様の中に入らせて頂き、光栄であると共に、私自身も様々なことを勉強し、それを当会の活動にフィードバックすることが会長の責務の一つであると考えております。経験させて頂くことを何一つ無駄にしない様、改めてこの会長職の重みを感じながら、地域活性化、そして当会の繁栄に精進していく所存であります。

さて、今月はまず定時総会が行われ、前年度の事業・会計の総括がなされます。そして来月には厄入り事業、家族懇親会を控えており、担当委員会においては準備も最終段階に差し掛かっていることは思いますが、最後まで気を抜かず、まずは委員会が盛り上がって、『樂』しく活動して頂くことを願っております。

各々がそれぞれの個性を尊重し、それを組み合わせてハーモニーを奏でる『樂』団の様に、会員皆さん、関係諸団体の皆様、そして地域の皆様と「長崎活性」という組曲を作り上げて行きたいと思っております。今後も何卒よろしくお願い致します。

会員拡大委員会より魂のメッセージ！



(一社)長崎青年協会は、現在共に活動する仲間を募集しております。創立45周年を迎えた、歴史ある団体です。地元長崎を明るく元気にしたい、同世代の仲間を作りたい、とお思いの方、是非当会へお問合せ下さい！！一緒に長崎の為に頑張りましょう！

委員長 桐野克哉

株 A B C 不動産



浜町店 Tel.816-3232

長崎駅前店 Tel.811-3232

長崎大学前 Tel.849-3232

協会会員様および紹介者様
仲介手数料10%割引致します

OB 松本貞臣

親和観光

寿し・割烹



じん

〒850-0904

長崎市船大工町6-10(中尾ビル)

TEL095(820)0787

FAX095(824)9683

<http://sushi-kappou-jin.com/>

OB 中尾 仁

ソーケン株式会社

SOKEN

介護・湯濯・警備・派遣等

なんでもご相談下さい

長崎市住吉町21-7

TEL 095-894-9500

OB 佐藤 誉

会員 平井 聖士

印刷・出版・画廊

絵画・絵ハガキ・書籍【展示販売】



〒850-0034 長崎市樺島町9-15

TEL825-4777・FAX825-2340

mail:typintg@proof.ocn.ne.jp

OB 山口 稔之



まわたり
弁当販売

長崎市浜口町12-8

tel 095-844-3835

fax 095-844-1707

会員 馬渡 一正

開港443周年 長崎開港記念行事

【先賢顕彰式】



4月27日(日)、長崎に貢献し尽力された方々の功績と感謝の意を称えるために毎年長崎開港記念日に開催される「先賢顕彰式」に、当会から馬渡会長が参列した。長崎開港記念会の上田恵三会長より、「長崎の発展に尽力された101名の先賢の方々に感謝の意を表すとともに、その志を引き継いでいく」と挨拶があり、参列した方々と共に馬渡会長も、幾多の御靈を慰めるために郷土先賢紀功碑に献花を行った。

その後、ピアニスト高橋佳里さんとバイオリニスト松浦知佳さんの生演奏により、葉加瀬太郎氏作曲「長崎夜曲」が披露された。その演奏の素晴らしさに、出席者はもちろん、演奏に惹かれて集まってきた方々、皆が聴き入っていた。

郷土先賢紀功碑について~

長崎に貢献した先賢の方々を後世に伝えるため、長崎市小学校教員会が大正天皇の御即位記念に建立したもの。この石碑に名前を刻まれている主な方は、長崎代官の末次平蔵、諏訪神社を再興した青木賢清、オランダ商館長のドーフ、オランダ商館医のシーボルト、長崎大学医学部の前身を築いた医師のポンペ、など日本人79名、外国人22名。長崎に大きく貢献した方々の名が連ねられている。



【2014年度ロマン長崎選彰式】



2014年度ロマン長崎選彰式が長崎商工会議所2階ホールで行われた。選彰式に先立って2014みなとまつり企画幹事会が揃いの法被をまとい、井口幹事長が「屋のイベントも充実させ、皆で頑張って行きます。」と意気込みを述べられた。その後、ロマン長崎選彰委員会 川添一巳会長の挨拶があり、2014年度ロマン長崎3名が紹介された。当会の馬渡会長もプレゼンターを務めた。3名のロマン長崎からは、選ばれた時の驚きや喜びの話や、大役



に対する使命感や誇りなどの話、長崎の魅力を全国の皆様に笑顔でお伝えする意気込みが語られた。そして賞状、トロフィーの授与の後、前年度のロマン長崎より、一年間応援して頂いた方々に感謝の言葉が語られた。目に涙を浮かべて話される姿に会場が感動した中、選彰式は閉幕を迎えた。

2014年度 長崎帆船まつり



2014年度長崎帆船まつりが4月27日～5月1日の期間で開催され、当会は4月29日の花火観覧者の警備に当たった。桂副会長を筆頭に計6名の理事者が参加し、観覧者が危険にさらされないよう、十分に注意した。今回、花火は4月28日、29日の両日上げられた。しかし、あいにくの空模様であったが、雨上がりの澄んだ空に広がる花火は観客の心を懸錠みにしていたようだ。今年度は日本丸を始め計6隻の帆船が入港していたが、港町長崎の風情豊かな街並みに、とても映え、今後も途切れることなく続いて行って欲しい祭りである。



今田フレシス

〒859-0418
諫早市多良見町佐瀬789-1
TEL/FAX 0957-44-1150

会員 今田拓郎

shop Yokota

思案橋店 酒の宿
長崎市本灰石町1-7(イイズビル前)
tel 095-822-7007
fax 095-823-0777
会員 常盤俊介

press art

Sign Total Design
display・neon・information-shop
exterior・visual・objects etc.
長崎市白木町3-14 若杉ビル1F
tel 095-821-1135
fax 095-821-1194
press-art@ninus.ocn.ne.jp
会員 桐野克哉



たかしま農園

TAKASHIMA FARM
www.takashima-nouen.com
ハートの女王
月産10t
情熱ハート
月産9t
純情ハート
月産7t
会員 北川栄太

麺鹿の尾屋

夢彩都店 095-829-3355
チセピア店 095-842-2188
会員 荒木訓弘

OB会入会式



4月12日(土)に、新ヶ江OBのお店である「銀鍋」にて、昨年度まで当会に重鎮として君臨していた先輩方が、新たに一年生としてOB会に入会するための「OB会入会式」が行われた。

船越OB会会长による挨拶の後、今年度現役直前会長の戸村君より、入会者の紹介が行なわれ、和やかに進行していった。その後、入会者より意気込みが述べられた後、恒例の儀式である『大杯の儀』が行なわれ、先輩たちの優しさと厳しさがこもった「思い」を飲み干し、入会者の方々はOB会へと迎え入れられた。



NAOMIの

長崎検定への道！チャレンジNYA！！

この物語は、長崎をもっと深く愛するため、当会会員「NAOMI」が長崎検定にチャレンジするドキュメンタリーである。知っているようで知らない長崎をみんなで学んで行きましょう！そして「NAOMI」にエールを！

～第二回「坂の街見聞録」～

いきなり「今月は忙しいの」と言い出すNAOMI(暗に「あなたたちだけでリサーチして来い」ってことです)。空気を読んだ一同は、早速取り掛かるが、そこで名乗りを上げたのが当会のジャイアンである「RICKY」。ただ一人じや寂しいのか、「おれの時間はおれのもの！おまえの時間もおれのもの！」の精神で今年度センムを呼び出し、長崎の「坂」へ向かうのだった…。

【episode① オランダ坂】

長崎の数ある坂の中で、トップクラス有名な坂であるのは間違いない。このオランダ坂、実はまだ外国人(当時は外国人を「オランダさん」と呼んでいた)が歩いてたってだけで、本当にオランダ人が歩いたからってわけではない。居留地付近の坂全般を「オランダ坂」と呼んでいたらしい。ちなみに、一般的に我々が言う「オランダ坂」の近くにある活水学院は明治時代の洋風建築である。



【episode② どんどん坂】

南山手にある港を見下ろす石畳の坂でこの坂の特徴は両脇の側溝にあり、溝がU字、三角、四角と形を変えることで水量とスピードを調整する仕組みになっている。その水のスピードがどんどん速くなるということから「どんどん坂」って名前になったらしい。また、当会に所縁のあるマリア園が近くにあるが、マリア園のことは次回以降に続く！

【episode③ へいふり坂】

なにやら匂ってきそうな坂だけど、漢字で書くと「幣振坂」。昔、石材を運ぶのに御幣を振って人夫の音頭をとっていたことからこの名がついたらしい。この坂は寺町付近にあり、長崎で一番古い料亭「一力」が近くにある。



【episode④ 長崎の坂って…】

長崎の斜面面積比率(傾斜5°以上)は全国でダントツトップで、長崎市内は80%に達している(ちなみに神戸は30%弱)。坂だらけのこの街で大変なのは運搬方法。近年まで馬とかを利用して運んでいたらしい。しかも現在でも使う地域は使っているとのこと。そんな坂の街に生まれた私達にできることは、まずは足腰鍛えましょう(笑)。しかし、ネーミングって適當なようで意味がちゃんとあるんだなあ……

発行 一般社団法人 長崎青年協会
事務局 長崎市江戸町4-5 三瀬ビル3F

TEL 095-821-1625
FAX 095-823-7375

URL <http://www.nya.or.jp>
Mail info@nya.or.jp 印刷(有)タイピント印刷